

市長と対話！ふれあい座談会を開催しました（泉町地域）

令和8年1月26日、泉町地域にて「ふれあい座談会」を開催し、逢坂市長と地域の皆様との対話の場を設けました。この座談会は、市民の皆様の貴重なご意見をお聞かせいただき、皆様と行政がともにまちづくりを進める機会になることを目的としています。当日は、地域の皆様から日頃感じていること、まちへの想いなど、幅広いテーマで活発なご意見・ご提案が寄せられました。

市民の皆様から寄せられたご意見と、それに対する市長の考えを、一部ご紹介します。

1. 地域における防災機能の強化について

市民の声： 公民館周辺の雨水対策や、災害時の飲料水確保、国や大阪府だけでなく市としての具体的な防災対策について、ご意見やご提案をいただきました。

市長のメッセージ： 大東市は歴史的に水害に苦勞してきた背景があり、これまで堤防や下水道整備を進めてきました。現在は、防災訓練に特に力を入れており、大阪府からも高い評価をいただいています。市民の皆様の命と暮らしを守ることを最優先に、今後も具体的な取り組みを推進し、市民の皆様との連携を強化していきます。

2. 大東市の歴史と文化の継承について

市民の声： 平野屋新田のクスノキをはじめ、縄文・弥生時代からの歴史がある大東市の魅力を、子どもたちにも伝えていきたいとのご提案がありました。

市長のメッセージ： 大東市が持つ豊かな歴史を子どもたちに伝えることは、郷土への愛着を育む上で大変重要なことです。素晴らしいご意見として、歴史教育の充実や文化財の活用について、今後も検討を進めてまいります。

3. 空き家対策と地域の安全確保について

市民の声： 全国的にも問題となっている空家対策や、防犯カメラの設置推進による地域の犯罪抑制について、ご意見をいただきました。

市長のメッセージ： 空家問題は全国的な課題であり、本市では改修や解体を促進するための補助金制度を創設しています。個人所有の課題はありますが、粘り強く対策に取り組んでまいります。また、防犯カメラは既に市内各所に多数設置されており、警察と連携して地域の安全に貢献しています。自治会や商店街に対する設置補助も実施しており、今後も地域の声を聞きながら安全なまちづくり

を進めます。

4. 子どもの健やかな成長と体力づくりについて

市民の声：「大東元気でまっせ体操」のような取り組みに加え、子どもの体力づくりの推進や、飯盛山を活用したハイキングコースの創設など、大東市ならではの体力づくりについてご提案がありました。

市長のメッセージ：子どもたちの健やかな成長は、まちの未来にとって不可欠です。学校現場では、スイミングスクールへの水泳授業委託など、先進的な取り組みを進めています。体力だけでなく、心も元気になるような「日本一元気なまち大東」をめざし、市民の皆様と共に、多様な視点から子育て環境の充実に努めてまいります。

座談会を終えて

今回のふれあい座談会では、市民の皆様のまちへの熱い想いや、具体的なアイデアを直接お聞かせいただくことができました。

大東市は、これからも市民の皆様との対話を大切にし、「日本一元気なまち大東」の実現に向けて、皆様と共に歩んでまいります。今後もこのような機会を設け、開かれた市政を推進してまいりますので、ぜひご参加ください。